第８回 社員総会 議事録

１．総会の種類　定時社員総会

２．日　　時　令和元年６月１８日（火）　午後２時００分～午後４時１５分

３．場　　所　琉球大学　大学本部棟　第一会議室

４．総社員数　１０名

５．出席社員　琉球大学（代表理事：西田　睦）　名桜大学（副代表理事：山里　勝己）
沖縄大学（理事：盛口　満）　沖縄女子短期大学（理事：平田　美紀）
沖縄国際大学（理事：前津　榮健）　沖縄県立芸術大学（理事：比嘉　康春）
沖縄工業高等専門学校（理事：安藤　安則）
沖縄キリスト教学院大学・短期大学（代理出席：上地　恵龍）
沖縄科学技術大学院大学（代理出席：ミサキ・タカバヤシ）

６．欠席社員　沖縄県立看護大学

７．列 席 者　顧　　問：瀬名波榮喜　　顧　　問：ロバート・バックマン
事務局長：新田　早苗
運営委員：金城　　徹、田代　真紀、高宮城　実則、比嘉　美昭、砂川　一弥、
長濱　為一
関係職員：牛窪　　潔、本村　　真、真鳥　洋企、大城　光雄、島袋　　健、
金城まなみ、玉城　福子

８．議　　事

第１号議案　代表理事の選定及び副代表理事の指名について
第２号議案　大学コンソーシアム沖縄法人活動について
第３号議案　２０１８年度（平成３０年度）事業報告について
第４号議案　２０１８年度（平成３０年度）決算について
第５号議案　２０１９年度（令和元年度）事業計画（案）について
第６号議案　２０１９年度（令和元年度）予算（案）について
第７号議案　大学コンソーシアム沖縄の規程の整備について
第８号議案　沖縄科学技術大学院大学からの提案について
第９号議案　その他

9．開会並びに定足数及び議事録署名人の確認

山里副代表理事から、平成３１年３月３１日に退任された大城代表理事に代わり、新代表理事が決定するまでの間、代表理事の職務代理を行うこととなっている（平成３１年２月１９日開催第７回社員総会において承認済）こと及び本社員総会の第１号議案（代表理事の選定）まで議長（代理）を務め、新代表理事が決定した際には議長を引き継ぐとの説明があった。

これに続いて、本社員総会が定足数を満たし有効に成立していること及び定款第２０条の規定により、議長及び出席した理事が議事録署名人となる旨報告があった後、開会挨拶及び開会宣言があり、議事審議に入った。

10．定款第１５条の規定による議長の氏名

一般社団法人大学コンソーシアム沖縄代表理事　西田　睦

※第１号議案「代表理事の選定」までは、副代表理事（代表理事職務代理）の山里勝己

11．議事経過の要領及びその結果

○第１号議案　代表理事の選定及び副代表理事の指名について

議長（代理）から議案の提案があり、前代表理事の退任（平成３１年３月末日付け）に伴い、空席となっている代表理事を定款第２３条第２項に基づき、選定する必要があることの説明があった。

理事による互選の結果、新代表理事に西田睦理事が選出され、全員異議なく承認された。

被選定者も就任を承諾し、議長（代理）は、第１号議案における代表理事の選定が満場一致により承認可決された旨宣言し、西田代表理事に議長を引き継いだ。

議長から、代表理事が選定された際は、副代表理事を指名する必要があることの説明があり、定款第２３条第３項に基づき、西田代表理事が副代表理事として山里勝己理事を指名し、被指名者も就任を承諾し、これについても全員異議なく承認された。

○第２号議案　大学コンソーシアム沖縄法人活動について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局長（新田）から資料に基づき、第７回社員総会において提案・了承のされた法人活動の見直しに等について、運営委員会での検討内容及び現時点における状況等の報告があった。

議長から、今年度の事業計画として実施するもの以外については、運営委員会において引き続き検討することとしたい旨補足説明があった。

審議の結果、大学コンソーシアム沖縄法人活動について全員異議なく承認された。

○第３号議案　２０１８年度（平成３０年度）事業報告について

議長から議案の提案があり、議長の指名により以下の者から資料に基づき、２０１８年度における各事業について報告があった。

①子どもの居場所学生ボランティアコーディネート事業

報告者：本村真（子どもの居場所学生ボランティアセンター長）

②グローバル・ピース・ダイアログ沖縄２０１９

報告者：大城光雄（事務局）

③知的・産業クラスター支援ネットワーク強化事業

報告者：大城光雄（事務局）

審議の結果、２０１８年度事業報告について、全員異議なく承認された。

○第４号議案　２０１８年度（平成３０年度）決算について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局（島袋）から決算報告書の貸借対照表及び収支計算書に基づき、２０１８年度決算に関する説明があった。併せて、外部資金によるプロジェクト等で、関係機関等の精算も含め既に終了し、過不足を生じているものについて、法人本部との間での財務処理（繰入・繰出）を行い、本法人内において精算することとしたい旨提案があった。

審議の結果、２０１８年度決算について、全員異議なく承認された。

○第５号議案　２０１９年度（令和元年度）事業計画（案）について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局長（新田）から資料に基づき、２０１９年度における各事業計画（案）について説明があった。

出席者から、働き方改革を進めるうえでの各大学間の情報共有や、ハラスメントの防止に関する研修会の開催、沖縄科学技術大学院大学でのインターンシップの受入、子どもの居場所学生ボランティアセンターの活動のマスコミへのPR、離島・へき地学生への学寮等の修学支援に関する沖縄県への要望、単位互換の推進に関する意見が出された。

審議の結果、２０１９年度事業計画（案）について、全員異議なく承認された。

○第６号議案　２０１９年度（令和元年度）予算（案）について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局（島袋）から２０１９年度予算書（案）に基づき、２０１９年度予算に関する説明があった。

出席者から、前年度で終了となった知的・産業クラスター支援ネットワーク強化事業を踏まえ人材育成に関する沖縄県との共同取組の継続、子どもの居場所学生ボランティアセンターの寄附金の募集の方法、会費負担のあり方や外部資金による予算の獲得について意見が出された。

議長から、各社員の会費について、昨年度と同様、琉球大学、名桜大学及び沖縄科学技術大学院大学の３校は各２０万円、その他の７校には各１０万円の提案がされた。

審議の結果、２０１９年度予算（案）について、全員異議なく承認された。

○第７号議案　大学コンソーシアム沖縄の規程の整備について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局（大城）から資料に基づき、大学コンソーシアム沖縄に関する規程（案）の説明があった。

審議の結果、大学コンソーシアム沖縄に関する規程について、全員異議なく承認された。

○第８号議案　沖縄科学技術大学院大学からの提案について

このことについて議長の指名によりバックマン顧問から資料に基づき、卒業後の技術系大学生の沖縄在留を奨励するプログラムの開発に関する説明があった。

このことを踏まえ、出席者において意見交換を行い、国内外の学生が沖縄に残って研究・就

職する仕組みの必要性について意見が出された。

議長から、出席者から出された多くの意見を踏まえ、適宜、議論を重ねていく必要があるとの補足説明があった。

審議の結果、提案内容について今後も議論していくことが全員異議なく承認された。

○第９号議案　その他

議長の指名により、事務局長（新田）から沖縄MICEネットワーク、全国大学コンソーシアム協議会の加盟組織の概要について報告があった。また、バックマン顧問から沖縄科学技術大学院大学の卒業生の進路について報告があった。瀬名波顧問から定款の見直しの必要性について助言があった。

以上をもって、定時社員総会の全議案の審議を終了し、西田睦代表理事から閉会の挨拶を行った後、議長は閉会を宣し散会した。

上記議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事が記名押印する。

令和元年　9　月1　7日

一般社団法人大学コンソーシアム沖縄　第８回社員総会

議　長　　西　田　　睦　　印

理　事　　山　里　勝　己　　印

理　事　　盛　口　　満　　印

理　事　　平　田　美　紀　　印

理　事　　前　津　榮　健　　印

理　事　　比　嘉　康　春　　印

理　事　　安　藤　安　則　　印

（議事録作成者）

運営委員（琉球大学地域連携推進課長）　金　城　　印



